

平成 26 年度 県立横浜翠嵐高等学校 不祥事ゼロプログラム 検証結果

	項目	目標	行動計画	検証結果
①	法令遵守意識の向上	教育公務員としての責任を自覚し、法令遵守意識の向上を図り、公務外非行や交通事故を未然に防止する。	(i) 職員啓発資料等をもとに職場研修を実施する。	○
			(ii) 酒席が多くなる時期には特に注意喚起を徹底する。	○
			(iii) 職場研修をとおして公務員としての自覚とモラルの向上、法令遵守等について徹底する。	○
			(iv) 心身の健康に留意し、ささいな問題でも指摘しあえる職場環境づくりを進める。	○
②	セクハラ、わいせつ行為の防止	社会人としての道徳意識を高め、セクハラ・わいせつ行為を未然に防止する。	(i) 教育実習期間前にセクハラ防止研修を実施するとともに、教育実習生オリエンテーションでも講話を行う。	○
			(ii) 職員啓発資料により意識啓発を行うとともに、セルフチェック表を用いて注意喚起を徹底する。	○
③	体罰や不適切な指導の防止	体罰や不適切指導の発生を未然に防止する。	(i) 日常の注意喚起を重ね、体罰や不適切な指導の防止を徹底する。	○
			(ii) 人権についての職場研修を実施して意識啓発を行うとともに、些細な問題でも指摘しあえる職場環境づくりを進める。	○
④	適正な経理処理	公費・私費の不適正処理を防止する。	(i) 年度当初に私費会計基準を全職員で再確認するとともに、財務事務調査指導の結果を踏まえ、改善を図る。	○
			(ii) 部費・合宿費の適正な管理・執行に向けて部活動顧問への指導を徹底する。	○
⑤	個人情報等の管理、情報セキュリティ対策の徹底	個人情報の適切な取扱いに努め、個人情報の流出を未然に防止する。	(i) 年度当初に貸出用USBメモリや私物パソコンの適切な管理、職員の携帯電話への生徒個人情報登録の届出について徹底する。	○
			(ii) 本館増築棟外壁改修工事に伴う執務場所移動中の個人情報管理に万全を期す。	○
			(iii) 定期試験、成績処理の時期には特に注意喚起を徹底する。	○
⑥	交通事故防止、酒酔い・酒気帯び運転防止、交通法規の遵守	交通法規を遵守し、交通事故及び酒酔い・酒気帯び運転の発生を防止する。	(i) 職員啓発資料等をもとに職場研修を実施する。	○
			(ii) 酒席が多くなる時期には特に注意喚起を徹底する。	○

⑦	業務執行体制の再確認	業務執行、特に入学 者選抜業務に係る事 故の発生を未然に防 止する。	(i) 入学者選抜新制度について周知徹底し、手 順やチェック項目などのマニュアル整備に万全 を期すとともに、業務実施においては各段階の 注意点を明示し、注意喚起を重ねる。	○
			(ii) 通常業務のマニュアル化を徹底するととも に、常にその見直しに努める。	○
			(iii) 業務執行に係る複数の職員によるチェック を徹底する。	○
⑧	テストの適切な 実施、管理の徹 底化	テスト問題の作問ミ スの防止、適切な実 施、管理の徹底を図 る。	(i) 定期テスト前後の作問・実施・処理期間に は、それぞれの時期における注意点の確認を徹 底するとともに、実施期間中は毎日注意喚起を 行う。	○
⑨	調査書の作成・ 発行ミスの防止	調査書の作成・発行 ミスを未然に防止す る。	(i) 調査書の作成・発行について、今年度の作成 スケジュールや前年度との修正点を職員会議で 周知徹底する。	○
			(ii) それぞれの時期における注意点を明確にし、3 学年や担当グループはもとより職員全体 で確認してミスを防止する。	○

検証

達成できた・・・○

一部達成できた・・・△

達成できていない・・・×